

# 死亡労働災害多発警報

(期間：平成28年6月16日～7月31日)

平成28年6月16日  
徳島労働局

徳島労働局では、平成25年度より「徳島第12次労働災害防止推進計画」に基づき、労働災害防止対策の強化を図ってきたところであるが、平成28年6月13日現在において、労働災害による死亡者が9人(昨年同期2人)となり、平成19年以降では死亡労働災害が多発した平成26年を上回り、最多の死亡者数となった。

業種別では、製造業2人、建設業2人、水産業2人、道路貨物運送業、小売業、社会福祉施設で各1人となっており、この9人のうち、7人が50歳以上である。

このような状況を重く捉え、ここに「死亡労働災害多発警報」を発令し、県内の事業者及び関係各位に、改めて、安全の確保が何よりも最優先されるべきであり、これ以上、尊い生命が失われることのないように、労働災害の撲滅を呼びかけるものである。